

改訂版

日本語教育能力検定試験に

合格するための

基

礎

知

識

岡田英夫



改訂版

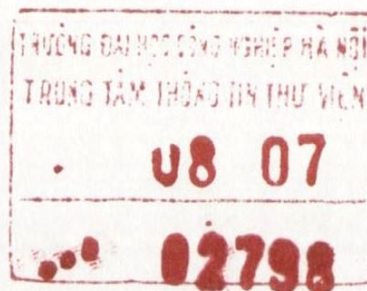
日本語教育能力検定試験に
合格するための

基

礎

知

識



70 80

03280 ..

初めに

本書の初版は平成18(2006)年に刊行され、好評を得てその後毎年のように増刷されました。データや制度、ルールほか事実関係の変化については、その都度修正してきましたが、おかげさまで今回全面的に改訂する機会を得ました。

日本語教育能力検定試験の出題範囲は膨大です。この試験の対策の勉強に初めて取り組もうとすると、どこからどう手を付けたらよいのかぼうぜんとしてしまいます。本書では、そんな人々のお役に立てればと、検定で問われる範囲を50の項目に分け、そのそれぞれについて重要語句の紹介を含めて解説しました。入門時だけでなく、試験が迫ってきたときの、まとめの勉強にもきっと役立つはずです。

420時間の学習が必要な知識・能力を問われる検定試験ですから、この一冊で対策を網羅できるわけではありません。しかし逆に、この一冊に収められた項目全てを理解し、身に付けていなければ、合格点に届くのは難しいということは断言できます。自分の勉強してきた内容に漏れや抜けがないかを確認し、知識を補強するためにも、この本を利用してください。

検定試験は、外国人に日本語を教えるための知識・能力が備わっているかどうかを問われる試験です。今勉強しているこの知識が現場に立ったときにどのように役立つのか、イメージしながら学習を進めていくと、理解しやすく身に付きやすくなります。

検定試験での健闘と、その先日本語教育の現場での活躍をお祈りします。

令和元(2019)年5月

岡田英夫

目 次

3……………初めに

7 — 1章 言語

- 8……………1 子音を発音する仕組み 調音点と調音法／清音と濁音
- 12……………2 母音とアクセント 母音の作り方／アクセント／プロミネンス、句末・文末イントネーション／
- 16……………3 日本語を発音する単位 拍と音節／音素と異音／引く音、促音、撥音
- 20……………4 音声の誤用 調音点と調音法／声帯振動の有無／さまざまな間違い
- 24……………5 日本語の語彙の分類 和語、漢語、外来語／訓読み、音読み／語感と使い分け／
漢語・外来語で日本語が変わった
- 28……………6 語の構成 派生語／複合要素の関係／そのほかの語形成
- 32……………7 語の意味関係 同義語・類義語／対義語・反義語／上位語・下位語、多義語と同音異義語
- 36……………8 文字と表記 1—漢字と仮名 常用漢字表、当用漢字表など／現代仮名遣い／送り仮名の付け方
- 40……………9 文字と表記 2—外来語とローマ字 外来語の表記／ローマ字のつづり方
- 44……………10 日本語の歴史的変遷 歴史的仮名遣い／万葉仮名、平仮名、片仮名／発音の主な変遷
- 48……………11 言語の類型と系統 古典的類型論／SOV言語とSVO言語／同系と語族
- 52……………12 中国語と韓国語、その他の言語
中国語／韓国語／ベトナム語／インドネシア語／ネパール語／ポルトガル語
- 58……………13 言語学の概要 言語学の分野／ソシュールの考え／構造主義言語学と生成文法
- 62……………14 文法 1—検定試験では？ 試験Ⅰ 問題1の解き方／試験Ⅰ 問題2の検討
- 66……………15 文法 2—動詞の活用など 動詞の活用／テ形／受け身と使役／授受動詞
- 70……………16 文法 3—規則 時制とアスペクト／モダリティ（ムード）／「は」と「が」／
連体修飾節と内の関係・外の関係／「こ、そ、あ」の使い分け
- 74……………17 地域方言とは何か 標準語・共通語・方言／方言区画など／ネオ方言・新方言
- 78……………18 社会方言とその使い分け 社会言語学とは／階層、位相、男女差／場面による使い分け
- 82……………19 敬語と敬意表現 丁寧語、尊敬語、謙譲語／敬意表現／敬語の5分類
- 88……………20 日本人の言語行動の特徴 相づちと配慮の表現／あいさつ／話者交替のルール
- 92……………21 比喩と語用論 比喩／慣用句／語用論と協調の原理
- 96……………まとめと復習

2章 教育

- 998 22 記憶のメカニズム スキーマ／短期記憶と長期記憶／手続き的知識、宣言的知識／
カテゴリー化とプロトタイプ
- 1102 23 第二言語習得の流れ
母語の干渉と誤用／誤用の分類／中間言語／クラッシュのモニターモデルなど
- 1108 24 バイリンガル教育と多文化教育
バイリンガル教育、イメージ教育／国際理解教育、多文化教育／CEFRと複言語主義
- 1114 25 バイリンガリズムの考え方 個人のバイリンガリズムの分類／カミンズの理論／
コードミキシングとコードスイッチング
- 1118 26 学習ストラテジー 直接ストラテジーと間接ストラテジー／コミュニケーションストラテジー／
漢字学習のストラテジー
- 1122 27 日本語教師と著作権 著作権とは／著作権の自由使用／引用
- 1126 28 異文化理解と異文化適応 自文化中心主義、文化相対主義／カルチャーショック／自己開示
- 1130 29 異文化間教育 コミュニケーションの手段／高コンテキスト文化と低コンテキスト文化／異文化間能力
- 1134 30 学習の心理と動機付け 三つの学習観／動機付けと認知スタイル
- 1138 31 ニーズ分析とコースデザイン コースデザイン／シラバス／JSLカリキュラムと目的別日本語
- 1142 32 文法訳読法からオーディオリンガル法へ
文法訳読法、直接法／ASTPとオーディオリンガル法／認知学習法
- 1146 33 新しい教授法 さまざまな教授法／コミュニケーションアプローチ／新しい考え方
- 1152 34 教室活動 練習形態／教材・教具
- 1156 35 4技能 読む・聞く／書く・話す／非言語行動
- 1160 36 誤用と訂正 対照研究と誤用分析／英語、中国語、韓国語母語話者の誤用例／
いつどのように訂正するか
- 1164 37 言語教育と情報 コンピューターと語学学習／マルチメディアからネットワークへ／
マルチメディアのさまざまな試み
- 1171 38 学習活動と学習者タイプ
インターアクション／ピアラーニング、アクティブラーニング／学習者特性
- 1176 39 評価法 1—テストの分類
テストの分類／主観テストと客観テスト／外国人児童生徒のためのDLA
- 1182 40 評価法 2—テストの評価 妥当性と信頼性／代表値、標準偏差／項目分析とS-P表
- 1187 41 教師の自己成長 教師の資質／教師トレーニング／教師の自己成長
- 1192 まとめと復習

3章 社会

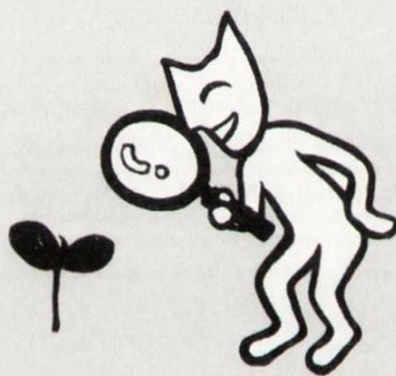
- 194……42 昭和前期までの日本語教育 明治初期まで／植民地と占領地
- 198……43 戦後復興から現代まで
戦後の復興と高度経済成長／日本語教育の拡大と多様化／留学生受入れ10万人計画達成
- 203……44 態勢はどのように整備されてきたか 国内の日本語教育／海外の日本語教育
- 207……45 日本語力をどのように測るか 日本語能力試験と日本留学試験／さまざまなテスト
- 211……46 学習者の多様化 中国帰国者とインドシナ難民／少子高齢化の中で
- 216……47 子どもたちの教育 日本語指導の必要な児童生徒／サブマージョン
- 220……48 日本語を学んでいるのは誰か 日本国内の学習者／海外の日本語学習者
- 224……49 少子高齢化と外国人労働者
人口の減少と単純労働者の受け入れ／日系人、技能実習／特定技能ビザ、留學生生
- 230……50 共生社会に向けて 教育を受ける権利と行政への参加／これからの留学生政策
- 235……まとめと復習
- 236……索引

1 章

言語

外国語や学習者の母語（第一言語）に関する知識、
対照言語学的視点からの日本語の構造に関する知識、
そして言語使用や言語発達及び言語の習得過程等に関する知識があり、
..... それらの知識を活用する能力を有すること。

——文化庁「日本語教育のための教員養成について」より





1 子音を発音する仕組み

人は肺から吐く呼気を口腔や鼻腔で調節して、いろいろな音を出します。どの場所でどのように調節されるかによって、どんな音が出るかが決まります。調節する場所を調音点、調節の方法を調音法といいます。

調音点と調音法

例えばタチツテトの「タ」という音を発音してみましょう。「タ」。口の中でどんな作業が行われましたか。最初に舌の先を歯茎の裏に付けて息の通路をふさぎ、それから舌先を離して息を開放しました。もう一度発音してみましょう。「タ」。どんな作業が行われたか、了解できましたか。調音点を閉鎖して息をため、その後、閉鎖を解いたときに出る子音が破裂音です。「タ」の子音は、歯茎を調音点とする破裂音です。「テ」「ト」の子音も同じものです。

「パ」はどう発音しますか。「パ」。上下の唇を閉じて息をため、それから開放しました。パ行の子音は、両唇を調音点とする破裂音です。カ行の子音は、発音してみれば分かる通り、軟口蓋を調音点とする破裂音です。右ページの図を参照しながら、確認していきましょう。

破裂音は調音点をいったんふさぎましたが、調音点をふさがずに狭めて息を通す音が摩擦音です。「サ」と発音してみましょう。サ・ス・セ・ソの子音は、歯茎を調音点とする摩擦音です。ハ行のフは、上唇と下唇、つまり両唇を調